

奈良県助産師会

災害対策マニュアル

奈良県助産師会では、災害発生時には会員自身、そして女性や妊産婦・母子と家族の大切なちを守るため、迅速かつ的確な行動がとれるように、会員向け災害対策マニュアルを作成しています。また災害研修を会員向けに行い支援活動準備を行っています。

このマニュアルは、奈良県における安心・安全な生活を守るために、女性・妊産婦・母子の支援に関するものを掲載しています。助産師の活動を知っていただくとともに、日頃からの備えを知っていただき、災害に対応できるようにしていきましょう。

<助産師の災害活動の基本>

- 1) 妊婦の健康相談・精神的ケア
- 2) 産後間もない母子とその家族の健康相談・精神的ケア
- 3) 母乳相談・乳房ケア・育児相談・育児用品の調達・授乳室の確保
- 4) 緊急分娩の介助（搬送が不可能な場合）
- 5) 思春期女子への支援
- 6) 女性の健康に関すること

目次

| | |
|----------------------|-----|
| 日常的な備え | 1 |
| 災害直後の対応 | 2-3 |
| I 奈良県助産師会の災害初期対応について | |
| II 助産師として行う支援 | |

日常的な備え

- 1) 普段から近隣者とコミュニケーションを取り、災害時に助け合える関係づくりをしましょう
災害は突然起こり、誰でも不安で動揺します。まずは家族や近隣者と声を掛け合い、安否を確認することは大切です。
- 2) 家族で災害時の連絡手段を決めておきましょう
災害は家族が揃っているときに起こるわけではありません。帰宅困難な家族が出る可能性もあります。家族で災害時の連絡方法を決め、その方法を使えるようにしておきましょう
- 3) 避難所の確認をしておきましょう
一度、避難所まで歩いて経路を確認しておきましょう。災害によっては瓦やガラスが落ちてきて割れて歩きにくい、家屋倒壊により避難所に行く道路が寸断されるなどの可能性があります。複数の避難所を把握しておくことも大切です。避難時はベビーカーでの移動は危険です。赤ちゃん連れの場合、両手をフリーにし、リュックに詰める工夫をしておきましょう。
- 4) 災害時の避難物品についての知識を持ちましょう
《自分を守るための物品》
ヘルメット 軍手 スリッパ 笛 懐中電灯やライト
《健康の保持増進のための物品》
常備薬 絆創膏 清浄綿 ウエットティッシュ マスク ナプキン 衣類
《情報収集のための物品》
携帯電話 携帯電話用充電器やモバイルバッテリー ラジオ 小銭（10円玉）
《赤ちゃんのための物品》
紙オムツ おしりふき 衣類 アルミブランケット バスタオル
日頃の使い慣れたおもちゃ・絵本
《生活のための物品》
ウォーター 新聞紙 飲料水 非常食 栄養調整食品 筆記用具 バンダナ スリング
- 5) トイレの使い方の工夫を知りましょう
・新聞紙、大きなビニール袋（45ℓ）は多目的に使用できます
- 6) 母子手帳は大切な情報源であるため普段からこまめな記入を心がけましょう
・常に外出時は携帯するようにしましょう
・検査結果（特に感染症に関する項目や血液型）やバースプランについても母子手帳に記載しておきましょう
- 7) 震災時の支援活動を行う助産師の存在について知っておきましょう
・災害ボランティア助産師は「助産師ゼッケン」をつけています。何かお困りの際には声をかけてください。

8) 奈良県内の災害時のアプリ登録をしておきましょう

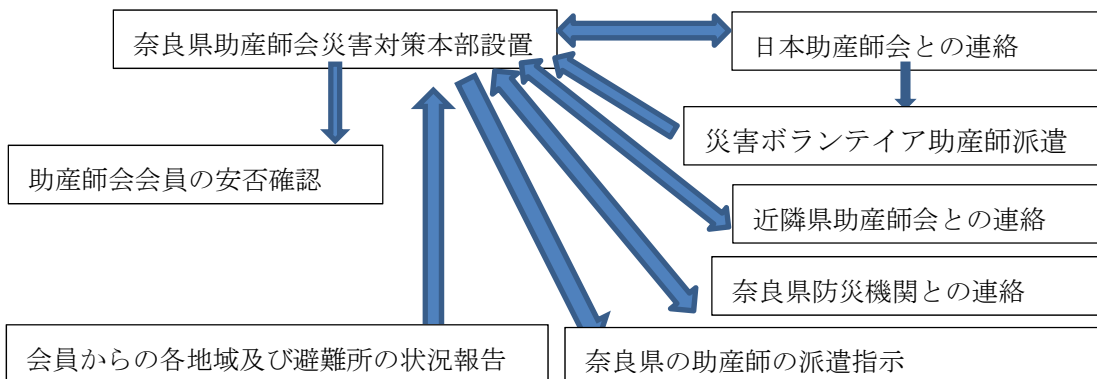
災害発生時にスマホアプリ、Twitter、Facebookで
奈良県内の被災状況や交通状況などをお知らせ！



奈良県内にお住まいのあなたは
今すぐ登録!!

災害直後の対応

I. 奈良県助産師会の災害初期対応について



II. 助産師として行う支援

避難所で避難されている女性・妊産婦・母子の安心・安全な場所と支援、女性や妊産婦・母子への必要な支援物資の受領と配布など助産師としてできる支援を、奈良県助産師会として連携機関と協調・協力しながら行っていきます。

災害弱者に陥りやすい女性および妊産婦・母子のために、関係各機関と連携し効果的な支援を継続していきます。奈良県助産師会の災害支援は、随時記録・評価し、その後に活かしていけるようにしていきます。また奈良県における避難所開設後は、妊産褥婦に対する派遣協力を行います。妊産褥婦の心身のケア・医療施設への転送可否の情報提供を助産師としての専門的知識を活用しながら行っていきます。